

組合員さんから生まれる素朴な声にお答えします

# 質問タマゴ

オリオンペーカリーの『内麦クワッサン12個入り』を購入しました。カタログには「サクッと」と書かれていたが、食べてみるとサクッとしません。

回答不要とのことでしたが、支所長会議で実際に食べてみました。「サクサク」してないし、むしろ「しっとり」していると全員の意見でした。12月3日「国産の小麦粉を使用して、ふんわりした食感のロングライフタイプのクワッサン」と修正させていただきます。

## 放射能検査についてのお知らせ

### 放射能検査(事前サンプリング検査)の結果をホームページでお知らせしています

共同購入・個人宅配でお届けする東北北関東産の農産物はおおさかパルコ商品検査室において「放射能検査機器(ゲルマニウム半導体検出器)」によるサンプリング検査を6月から実施しています。

事前サンプリング検査の結果を商品案内配布週に  
よどがわ協会のホームページでお知らせします。(コールセンターにお問合せもできます)

ホームページ <http://www.yodogawa.coop/>  
コールセンター ☎0120-727-263

<ホームページでのお知らせ例>

企画回	産地	品名	検査日	セシウム134	セシウム137
12月1回	千葉県	ミニチンゲン菜	10月17日	検出せず	検出せず

\*検出限界値は20ベクレル/kg程度です。

## 理事会だより

### 2011年度 第6回理事会(11/11開催報告)

■仲間づくり(10/20現在)

10月度純増	355人
組合員総数	85,707人
組織率	8.9%

■損益の状況

	10月度(9/21~10/20)	累計(2011/3/21~2011/10/20)
供給高	実績額 9億6,411万円 予算比% 101.9 前年比% 104.5	実績額 66億2,364万円 予算比% 100.9 前年比% 100.9
個配・班配	9億6,411万円	66億2,364万円
店舗	1,604万円	1億2,109万円
合計	9億8,015万円	67億4,473万円
事業総剰余金	2億7,487万円 103.0	18億6,955万円 101.4
事業経費	2億5,796万円 97.1	18億2,126万円 97.9
経常剰余金	1,942万円 1123.3	6,727万円 -

\*千円以下は切り捨てて表示しています。

- ### 審議事項
- 店舗事業撤退の件**  
本部職員による店舗利用組合員への電話かけ結果、ダイレクトメールでの閉店日のお知らせ、「南高浜店利用者の会」との懇談内容などの取り組み報告を確認しました。  
\*理事会との話し合いにより、「南高浜店利用者の会」から出されていた情報開示請求は取り下げられました。
  - 臨時地区別総代会まとめの件**  
店舗のある茨木市と吹田市で開催した臨時地区別総代会のまとめを確認しました。(確認された店舗閉店日については2面を参照ください)
  - 総代学習会まとめの件**  
10月に全行区で開催した総代学習会のまとめを確認しました。
  - 地域理事推薦委員任命の件**  
2012年6月開催の第35回通常総代会で実施する役員改選に向けて、理事長が指名した地域理事推薦委員を確認しました。
  - 総代選出の進め方の件**  
2012年度の総代選出に向けて、考え方や進め方について確認しました。
- ### 主な報告事項
- 前回理事会(10月14日)以降の主な活動報告**  
①東日本大震災関連報告  
各種募金の状況、岩手県へのボランティアに参加した職員による活動報告、支援プロジェクト(ハートフローチ)製作者訪問の取り組みなどを報告しました。  
②コブきんぎ組合員理事懇談会参加報告
  - 10月度経営・事業報告**  
決算、事業、商品検査などの状況を報告。総供給高・経常剰余金とも前年実績を上回り、予算を達成しました。
  - 組織改革進捗報告**  
2012年度からの組織改革<組合員活動分野>の進捗状況を報告しました。
  - タイ産バナナの取引先へのお見舞いについて**  
洪水の被害に遭われているタイ産バナナの取引先「パンフィック・トレード・ジャパン」からの状況報告を受け、役員からお見舞金を贈ることを報告しました。
  - くらしの助け合いの会カンパについて**  
よどがわ くらしの助け合いの会「ほのぼの」の活動費用として、組合員にカンパを呼びかけることを報告しました。
  - 上半期監査報告**  
監事より、2011年度上半期におこなった監査報告がありました。
- \*理事会終了後、TPP(環太平洋連携協定)問題について学習を行いました。

## 組合員さんのお便利コーナー

# わいわいポスト

よどがわさん

機関紙10月号のわいわいポストに掲載した箕面市の大家族・たまごさんへ、節約レシピの方法が寄せられました。

### 大きなロールキャベツお勧めです!

安くておいしいメニューを紹介いたします。キャベツ1玉丸ごと、あいびきミンチ300g、400g、玉ねぎでたねを作っておき、キャベツの下の方から穴をあけ、その中にロールキャベツのたねを詰め込みます。大なべに入れてキャベツが浮くくらいの水を入れ丸ごと煮込みます。コンソメ2個を入れ足らなければ、また1個足します。塩こしょうで味付けして初めは強火で炊いてあくを取りのぞき、弱火でコトコト煮込みます。キャベツがやわらかくなったら7等分にスライクのように切ります。大きなロールキャベツおいしんですよ。残りのくりぬいたキャベツは炒め物の一品になります。

(東淀川区 江田早苗さん)

### 自分のできることを

私は4人男3人+女1人の子供を育てました。節約方法は特にないけど、おやつはできるだけ手作りしました。3人の男の子が野球をしていたので、ユニフォームはお風呂に入った時に自分で洗うようにさせました。競いあつて楽しみながら洗っていました。

(島本町 みつちゃんさん)

### 野菜とお米をしっかりと食べて

うちも食べ盛り4人兄弟ですよ。オトナ1、2人分くらい食べる小中学生。朝なんか弁当作るだけでも大変なのに朝ごはんもがっつり!夕食に具沢山味噌汁山盛り作って、翌朝はプラス納豆とか味噌汁かけごはん(シユレドチーズ入り)と大好評。お昼に余ったらわたしがおつめんに分入れてリメイクするか、おやつにそのまま入れて男連中がたいてらけてくれます(空室おうちで野菜とお米しっかりと食べられるように育てれば、お菓子にお金費やしたり外食ばかりになつて食費がかさんだり、という生活にならなくて済みますよ。それが一番の節約ですね!

(茨木市 なみほんさん)

## 313号クイズの答え

# 「ココ」ラボ

当選者

応募総数 82通 正解79通

吹田市 秋はおいしいさん  
高槻市 村上 真由美さん  
池田市 K・Sさん  
高槻市 藤田 浩美さん  
高槻市 みちやさん

## 震災支援レポート

### 被災地支援ボランティアに参加

10月上旬、生協連被災地支援ボランティアに参加し、陸前高田市で活動してきました。初日は川沿いの牧草地だったところで漂着物の片づけ、2日目は農地再生の現場で石ころ拾い。どちらも発掘作業にも似た地道な作業でしたが、小さな力でコツコツ積み重ねれば復興への道が開けることが実感できました。またボランティアの拠点となっている遠野まごころネットにも立ち寄り、活動の様子もつかうことができました。

よどがわが、活動の様子としてよみがえったかの地を訪ねてみたい、そんな思いを持って息の長い支援を続けていきたいと思っております。

吹田市 友保 深雪(ともやすみゆき)

## 募金活動報告 (12月2日現在)

東日本大震災救援募金 (被災者への義援金として) **18,904,346円**  
募金方法 ▶ 注文書6ヶ注文欄に注文番号「001417」と個数(100円単位)を記入。

遠野まごころネット募金 (まごころネットの運営サポートとして) **3,541,000円**  
募金方法 ▶ カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

今後も募金にご協力をお願いします

## 「平和・憲法を考える講演会」

テレビなどでおなじみの紛争解決人!

いせざき けんじ  
**伊勢崎 賢治さん**  
(東京外国語大学・教授)

# わかりやすく語る 世界平和のつくりかた

国際NGO職員として争いの絶えない世界各地で活動し、武装解除を指揮されてきた伊勢崎さんに、紛争予防と平和構築に向け、日本が果たすべき役割を鋭く熱くご講演いただきます。

日時 **2012年1月21日(土)** 14時~16時(13時30分開場)

場所 茨木クリエイティブセンター 多目的ホール  
(茨木市駅前4丁目6-16) ※JR茨木・阪急茨木市駅より徒歩12分

参加費  
●組合員とその家族(高校生以上)・・・お一人500円(後日登録口座より引き落とし)  
●一般・・・お一人800円(当日現金にて)

託児 あり。1歳以上のお子さんに限ります(協力金一人100円)小学生は別室でDVD鑑賞(無料)あり

締め切り 12月23日(金)まで

申込方法 組織部までお電話ください。

お申込み・お問い合わせ ▶ 組織部 ☎06-6319-5619 (月~金 9~17時)



### プロフィール

1957年東京生まれ。早稲田大学大学院工学研究科修士課程修了。国連PKO上級幹部として東ティモール・シエラレオネや日本政府特別代表としてアフガニスタンの紛争処理を指揮。現在東京外国語大学教授で紛争予防・平和構築講座を担当。近著『紛争屋の外交論 日本の出口戦略』(NHK出版)他。主なテレビ出演として、情熱大陸(2003年)、NHK「ようこそ先輩課外授業」爆笑問題のにつぼんの教養、アフガン情勢についてサンデーモーニングのコメントーターなど。

## 出資金の増資にご協力ください。

笑顔ひろがる豊かな暮らしのため、(よどがわ)の活動はすべて、組合員みんなで出した出資金で運営しています。出資金は商品の仕入れや、商品をお届けするトラックや設備の充実、そして組合員活動のために使われています。より利用しやすい充実した生協になるためにも、ぜひ増資にご協力をよろしくお願いいたします。

### ★増資すると...

その1 みんなで増資すると、(よどがわ)の取り扱う商品・配送・組合員活動の充実が図られ、よりご利用いただきやすい生協へと目指すことができます。

その2 出資金には配当がつきます。毎年6月の「通常総代会」で、その年の配当率を決定し、前年度の毎月20日の出資金残高の平均に対して計算し配当します。2010年度は年0.3%(源泉20%を含む)の配当がありました。  
\*ただし、剰余がでない場合は、配当を実施できないこともあります。

くわしくは、11月5日にお届けしています、「出資金の増資にご協力をお願い」チラシをご覧ください。

増資ご希望の方は、

注文書(マークシート)の場合  
注文書の左上に増資申し込み欄があるので、申し込み数字を書き込んでください。

インターネット・eフレンズの場合  
トップページ右上の「ポイントの使用・増資資料請求アンケート」をクリックしてください。

お問い合わせは 大阪よどがわ市民生協 コールセンター  
☎0120-727-263(月~金 9時~21時30分/土 9時~17時)

### 「折りたたみケース」「発泡スチロールの箱」などの返却にご協力ください

物流センターでは、11月下旬から年末にかけてのご注文が増えてくる時期に備えて、商品お届けに使用している「折りたたみケース」「発泡スチロールの箱」「保冷剤」「青い仕切り板」などの確保に努めています。これらの容器がご家庭にありましたら、次週以降の配送時に担当者にお出ください。年末繁忙期のスムーズな作業進行のために、ご協力をよろしくお願いいたします。(枚方物流センター・ベジタブルセンター)

## 茨木・吹田にて臨時地区別総代会を開催いたしました

6月に行った第34回通常総代会で確認した「店舗事業からの撤退」と「玉櫛店(茨木)・南高浜店(吹田)の閉店に伴う店舗の閉店日」について、10月25日(茨木)・27日(吹田)に、臨時地区別総代会を開催し、賛成多数により左記のように確認されました。今後の閉店までの取り組みも含めてご報告いたします。

閉店日

玉櫛店(茨木) 2012年 10月25日(日)

南高浜店(吹田) 2012年 10月27日(木)

### 閉店までの取り組み

組合員さんへ閉店日のお知らせ

- 10月末、ダイレクトメールでポイントカードを発行している組合員にお知らせ
- 機関紙、ホームページ、店内POPなどでお知らせ

### 閉店までの対応について

- 冷凍肉の上手な解凍方法や共同購入で人気の商品学習試食会を開催
- 店舗利用の組合員に閉店後の生協商品の利用のお願いとアンケートを送付し、アンケート結果に基づいて対応を行う。
- 1月から店舗に専任職員が常駐し、閉店後の相談手続き対応を行います。
- 1月から閉店日までのポイントカードの清算(12月末までポイントを付与)。

### 組合員からのご要望・ご意見について検討します

- 分けあい市などの開催、移動販売ステーション購入の増加
- お店だけの商品利用の仕方について(京都こしひかりなど)
- 無店舗事業のシステムに慣れていたくまでのサポート

『店舗事業からの撤退』という大きな決断を、今後の大きな教訓とし、今後の事業・経営、活動をすすめていきます。

## ニュースファイル

# 二ニュースファイル

11月14日(月) 学習会場所: 茨木クリエイティブ

11月16日(水) 見学会場所: 滋賀県「あいとうエコプラザ」の「花館」と「まごころ夢風車」

### 日本の再生可能エネルギー政策の遅れを痛感

再生可能エネルギーの可能性について考えるをテーマに、環境学習会と見学会を行いました。環境学習会は44名の参加者があり、和田武生さん(自然エネルギー市民の会・日本環境学会会長)をお招きし、再生可能エネルギー中心の社会への実現に向けて、実際に視察されたエコマークやドイツの例を紹介しながら、市民参加の必要性と原子力重視から再生可能エネルギー普及推進への政策転換の必要性を話していただきました。見学会では、バスに乗って「あいとうエコプラザ」の花館に行き、東近江市が取り組んでいる資源循環型地域づくりの取り組みについて、くさつ夢風車では、草津市職員より現状と課題について説明を受けました。参加者からは「今日の見学会を通して、先日の環境学習会で和田先生がおっしゃっていた再生可能エネルギー社会の実現に向けて、市民参加が必要であることをあらためて実感した」といった感想が寄せられました。